

報道関係者各位

文化振興プログラム

ゆ たて し し まい
国指定重要無形民俗文化財「湯立獅子舞」
演舞とワークショップ

11/2(土) 大壁画「風・刻」前にて開催！



①国指定重要無形民俗文化財「湯立獅子舞」



②岡田美術館「風・刻(かぜ・とき)」

岡田美術館(館長・小林忠)では、11月2日(土)に文化振興プログラムとして、国指定重要無形民俗文化財「湯立獅子舞」演舞とワークショップを行います。

湯立獅子舞は、全国でも箱根町(宮城野・仙石原)と御殿場市(沼田・大坂)にのみ伝えられる大変希少な民俗芸能です。主に天災や病気を防ぐ悪疫退散、五穀豊穡を祈る大切な行事として、人々の暮らしと密接に結び付きながら舞い継がれてきました。箱根町には江戸時代中頃の1776年(安永5年)に甲斐国下吉田村(山梨県富士吉田市)より伝わり、今日までの約250年間、主要な担い手である地域の若者たちに脈々と傳承されてきました。2022年には、文化庁の重要無形民俗文化財に指定されています。

岡田美術館では、伝統を受け継いでいく理念に賛同し、箱根宮城野獅子舞保存会の協力のもと、文化振興プログラムとして本イベントを開催いたします。風神雷神図を描いた、美術館正面を飾る縦12m×横30mの大壁画「風・刻」の前で行う舞を、ぜひお楽しみください。



③国指定重要無形民俗文化財「湯立獅子舞」

箱根町宮城野の「湯立獅子舞」とは

箱根町宮城野の湯立獅子舞は毎年、天王祭当日の7月15日に、諏訪神社内の津島神社に奉納されます。7つの舞のうち「釜の舞」では、獅子が煮えたぎる釜の湯を笹の葉で社殿や観客にふりまき、その湯を浴びると、その年は病気をしないとされています。

保存会は後継者育成に力を入れており、今年も天王祭でも若い世代が多く演舞を行いました。広く知られるため、神事以外でも様々な場で上演するなど積極的な活動を行っています。

※11月2日に美術館で行う演舞は「一本剣の舞」

申込受付中！

文化振興プログラム

国指定重要無形民俗文化財「湯立獅子舞」演舞とワークショップ



④国指定重要無形民俗文化財「湯立獅子舞」

- 開催日
2024年11月2日(土) 13:00～15:00
- 料金
参加費無料(要入館料)／定員あり
- 申込方法
事前申込制。名前・人数・連絡先をお知らせください。
TEL:0460-87-3931/info@okada-museum.com
- 内容
・小林忠館長のスライドトーク「江戸時代の街道と宿場」
・箱根宮城野獅子舞保存会によるワークショップ
・湯立獅子舞(一本剣の舞)演舞
※雨天の場合は5階ホールにて開催予定



館長・小林忠

特別展『「東海道五十三次」で旅気分』開催中



⑤歌川広重「東海道五十三次 蒲原 夜之雪」
江戸時代 天保4～5年(1833～34) ※後期展示

2024年は東海道五十三次の最後の宿場・庄野宿の完成から400年、また箱根駅伝第100回という東海道にとって節目の年にあたります。

これを記念し、東海道第十の宿場であり、最大の難所として知られた箱根に位置する当館では、歌川広重「東海道五十三次」(保永堂版)を中心とした特別展『「東海道五十三次」で旅気分—富士に琳派に若冲も—』を開催中です。

【関連講座】

『絵を読む楽しみ—ガイド本としての「東海道五十三次」—』

2024年10月5日(土) 13:00～14:30

講師 稲塚 朋子(岡田美術館 主任学芸員)

※「東海道五十三次」全55枚は前期・後期に分けて展示(展示していない作品は複製画を展示)。後期は12月8日(日)まで。

岡田美術館について

岡田美術館は2013年10月、箱根・小涌谷に開館しました。全5階、展示面積約5,000㎡という屋内展示面積としては箱根随一を誇る広大な館内に、日本・東洋の陶磁器や絵画などの美術品を常時約450点展示しています。現代日本画家・福井江太郎氏によって描かれた風神・雷神の大壁画を眺めながら楽しめる100%源泉かけ流しの足湯カフェや、季節によって表情を変える庭園を眺めながら食事ができる「開化亭」などの付帯施設もお楽しみいただけます。



【岡田美術館に関するお問い合わせ先】

岡田美術館 広報担当:高橋・山本・川村 TEL:0460-87-3931 FAX:0460-87-3934 E-mail:pr@okada-museum.com

岡田美術館 広報用画像データ貸出申込書

広報用画像をご使用の際は下記の点にご注意ください。

【注意事項】

- * 本特別展の紹介に限り使用し、二次使用や改変（部分使用含む）はご遠慮ください。
- * 使用后 2 週間以内に、貸与したデータをすべて消去してください。
- * 表記一覧に記載した掲載キャプション（作品名、作者名、制作年、岡田美術館蔵ほか）をすべてご記載ください。
- * web 掲載時は「画像写真の無断転載禁止」の旨をご記載ください。
- * 校正原稿を広報担当者までお送りください。※校正期間は中 3 営業日

プレスリリースをご参照の上、ご希望の写真 No. に✓印をお付けください。

| ✓ | No. | 掲載時のキャプション |
|---|-----|--|
| | 1 | 国指定重要無形民俗文化財「湯立獅子舞」 |
| | 2 | 岡田美術館「風・刻（かぜ・とき）」 |
| | 3 | 国指定重要無形民俗文化財「湯立獅子舞」 |
| | 4 | 国指定重要無形民俗文化財「湯立獅子舞」 |
| | 5 | 歌川広重「東海道五十三次 蒲原 夜之雪」江戸時代 天保 4～5 年（1833～34）岡田美術館蔵 ※後期展示 |

申し込みフォーム * フォームへの記入、もしくはお名刺の添付をお願いいたします。

| | | | |
|----------------------------|----------------|------------|-------------|
| 貴社名 | | | |
| 媒体名 | | | |
| ご担当者様名 | | TEL | |
| 部署名 | | FAX | |
| E-mail | | | |
| ご住所 | 〒 — | | |
| 放送・掲載内容 | | | |
| 放送・掲載予定日 | 年 月 日 | 画像データ 必要期限 | 年 月 日 |
| 放映エリア／発行部数 | | | |
| 弊社社内ネットワークへの当該記事 PDF の掲載可否 | 可 / 否 | その他、掲載条件 | |

★プレゼント用招待券をご希望の方は、別途広報担当にご相談ください